



だれの子とも
ころさせない

安倍・菅政権のファシズム体制を引きずる自公政権に決別を!!

歴史愛好家 ローレンス・ブリット氏が2003年に書いた「初期ファシズム 14の兆候」は安倍政権の8年間の政策・法律・行動の類似性が2017年～2019年にSNSで話題となりました。安倍政権の継承を謳った菅政権の1年でもファシズムの兆候は消滅することなく学問の軽視が酷くなりました。ブリット氏はヒトラー（ドイツ）、ムソリーニ（イタリア）、フランコ（スペイン）、ピノチェト（チリ）ら「ファシスト」と呼ばれた指導者の政治を分析し、共通項をまとめたもので、米国ホロコースト記念博物館に掲示してあるようです



1. 頑強・頑迷なナショナリズム
2. 人権軽視
3. 国内統合に向けた敵国ないしスケープゴートづくり
4. 軍事優先
5. 性差別の蔓延
6. マスメディアのコントロール
7. 国家安全保障への執念
8. 宗教と政治の癒着
9. 企業権力の擁護
10. 労働者の抑圧
11. 学問・芸術の軽視
12. 犯罪厳罰化への執念
13. 身びいきの蔓延と腐敗
14. 不正選挙

（和訳は「ひめくり ネットー研究室だより」より）

9月29日に自民党総裁は岸田氏に決まりました。決選投票で安倍元首相が所属する細田派の票を取り込んだからでした。安倍政治からの脱却は難しいでしょうし、この14項目の兆候が消える事はないようです。新自由主義からの脱却として「成長なければ分配無し」と述べていますがこれは失敗した「アベノミクス」と同じです。これからの日本の経済政策は「分配なければ成長無し」としなければなりません。日本会議が元気になるような総裁選挙結果の自公政権が今後も続くことは日本が第2次世界大戦敗戦以前のファシズム体制になってしまうことを意味しています。今回の衆議院議員選挙はファシズムに向かう自公政権に“NO”を突き付ける選挙にしましょう！（転失気）



「市民連合」と4野党、衆院選に向けて6本の柱と20項目の「共通政策」に調印



「市民連合」と立憲民主、共産、社民、れいわ新選組の4野党党首は9月8日、「衆議院総選挙における野党共通政策の提言—命を守るために政治の転換を」と題する野党共通政策を締結しました。曰く：「衆院総選挙で野党協力を広げ、自公政権を倒し、新しい政治を実現することは、日本の世の中に道理と正義を回復するとともに、市民の命を守るために不可欠である」；「野党各党はこの共通政策を共有・実行する政

権の実現をめざすことを求める」；結びとして、この共通「政策を共有しその実現に全力を尽くします」と誓約しています。

4 野党が署名した共通政策

-6本の柱と主な項目 (全20項目から抜粋)

1. 憲法に基づく政治の回復 - 安保法制、特定秘密保護法、共謀罪等の違憲部分廃止、コロナ禍に乗じた改憲に反対
2. 科学的知見に基づく新型コロナウイルス対策の強化 - コロナ禍倒産、失業等の人や企業を救う万全の財政支援
3. 格差と貧困を是正する - 所得、法人、資産の税制や社会保険料負担見直し、消費税減税を実施
4. 地球環境エネルギー転換と地球分散型経済システムへの移行 - 石炭火力から脱却、脱原発、脱炭素社会を追求
5. ジェンダー視点に基づいた自由で公平な社会の実現 - 選択的夫婦別姓制度や LGBT 平等法等を成立させる
6. 権力の私物化を許さず、公平で透明な行政を実現する - 森友・加計、桜を見る会疑惑等安倍・菅政権下で起きた
権力私物化の疑惑について真相究明；日本学術会議会員を同会議の推薦通りに任命する；内閣人事局見直し、公正人事

平和憲法の恩恵

私と同じ年に生まれた日本国憲法のお陰で、私は過去のどの時代よりも素晴らしい自由と平和を享受しています。

明治維新から昭和20年までの我が国は、中国大陸への侵略戦争から太平洋戦争に突き進んで破滅に向かいました。追い詰められた最後は、何の罪も無い国民に特攻攻撃という自殺までさせた、世界でも類を見ない狂気の国家だったようです。明治維新から80年近く戦争ばかり続いた時代から見れば、天国のような自由と平和が75年以上も続いているのは、史上最悪の犠牲から生まれた日本国憲法のお陰だと思えます。この憲法の行間から、二度と戻ってはならない地獄の叫び声が聞こえます。

この憲法を改正したいという人に質問があります。75年以上も改正されなかったために国民はどんな不幸な目にあったのか、敗戦から

立ち直って平和が続いたことにこの憲法は役に立たなかったのか、もっと早く改正していたらもっと幸福な国になっていたのか、答えてほしいと思います。憲法が変えられなかった75年ほどの間にも国際情勢は変動しましたが、我が国は自由と平和が続いています。

(平城ニュータウン九条の会 杉野)

10月19日(火) 10:00より生協朱雀店会議室にて
世話人会です。世話人でなくても、参加していただきご意見・活動等についてお聞かせ下さい。

「9の日アクション」 近鉄高の原駅



前

6、7と8月は、雨のため中止となりましたが、9月9日は晴れで4ヶ月振りの「9の日アクション」となりました。

トーク無しで静かなチラシ配布と「核兵器禁止条約の早期批准を求める」署名を行いました。チラシは「憲法に緊急事態条項はいらない」で裏には「平城ニュータウン九条の会 ニュース第113号」を掲載したものです。その中で、新型コロナウイルスに関する「緊急事態宣言」と自民党加憲案「緊急事態条項」による「緊急事態宣言」の違いを訴えました。やはり、サイレントではなく拡声器での訴えが必要でした。「核兵器禁止条約の早期批准を求める」には14名の方が署名してくれました。アクション参加者は8名でした。

10月9日 15:00~16:00は「9の日」**高の原駅前アクション**です。
皆様のご参加をお待ちしています。

ご意見募集

会員の方のご意見欄を設け、広く皆様のご意見をお聞かせ下さい。文字数の制限はありません。又、匿名での投稿も歓迎致します。
e-mail: heijyounewtown9article@gmail.com